

科目	国際学会向け英語講義 (Research activities and debates in English)		
担当教員	橋本 英樹 教授, 李 月桂 講師		
対象学年等	機械システム工学専攻・2年・前期・選択・2単位【講義】		
学習・教育目標	A3(20%), A4-AM3(30%), B4(20%), C4(30%)		
授業の概要と方針	この授業では,国際学会などでの英語での発表能力,質問への対応能力の向上を目指す.また,英語の講義を聴講し,リスニング能力の向上を目指す.英語での表現方法を学ぶだけでなく,実際に卒業研究や特別研究の内容を英語で発表し,英語での質疑応答を通して,国際会議を想定した実践的な学習を行う.		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【A3】最新の科学技術に関する論文等を入手する手段を理解できる.		発表の際に参考にした論文が適切であるかどうかで評価する.
2	【A4-AM3】自身の専門分野についての最新の動向を理解できる.		卒業研究や特別研究の英語での発表内容で評価する.
3	【B4】学術研究に関する英語表現を理解できる.		卒業研究や特別研究の英語での発表内容と小テストで評価する.
4	【C4】自身の研究内容を英語で明確に説明でき,他人の英語発表に対して,質疑応答ができる.		英語でのプレゼンテーションと質疑応答の内容で評価する.
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は,試験30% レポート30% プレゼンテーション40% として評価する.100点満点で60点以上を合格とする.プレゼンテーションの評価は,発表2回分と質疑応答の内容で評価する.		
テキスト			
参考書	[The art of Scientific Writing in English 科学英文技法]: 兵藤申一 (東京大学出版会)		
関連科目	英語,英語演習,工業英語,専攻科ゼミナール		
履修上の注意事項			

授業計画(国際学会向け英語講義)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	ガイダンス	シラバスを元に授業の進め方,評価方法などを説明する.また,2,3回目の授業で実施する研究内容の発表について,基本的な表現方法などを学習する.
2	研究内容発表1	自身の特別研究の内容を英語で発表し,質疑応答を行う.
3	研究内容発表2	自身の特別研究の内容を英語で発表し,質疑応答を行う.
4	英語でのプレゼンテーションにおける基本的表現	英語でプレゼンする際の基本的な表現について学習する.
5	図表の説明表現	図や表を英語で説明する際の表現について学習する.
6	英語での講義聴講	英語での講義を聴講し,いろいろな表現方法について学習する.
7	発表1の準備	同上
8	発表1の準備	同上
9	発表1	発表1を行います
10	発表2の準備	以前の授業で手に入れた英語の単語や知識を活用して,専攻科生で行う研究の紹介と世界の研究に比較しての位置づけを紹介します.発表は15分程度
11	発表2の準備	同上
12	発表2の準備	同上
13	発表2の準備	同上
14	発表2の準備	同上
15	発表2	発表2を行います.定期試験返却のみで短時間で終わるのではなく,一回分の授業として成立させる内容を記述してください.
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
備考	前期中間試験を実施する. 本科目の修得には,30時間の授業の受講と60時間の事前・事後自己学習が必要である.事前学習ではプレゼンテーションで用いるスライドの作成と発表内容の要旨を作成すること.事後学習では,プレゼンテーションの質疑応答に対する有用な事案を整理しノートに記録すること.	